

令和7年9月
補正予算等の概要

八 尾 市

令和7年9月補正予算等の概要

1. 継続費精算報告

報告第3号 令和6年度八尾市一般会計継続費精算報告書報告の件

款	項	事業名	年 度	全 体 計 画				
				年 割 額	左 の 財 源 内 訳			
					特 定 財 源			一般財源
				国府支出金	地 方 債	そ の 他		
2. 総務費	1. 総務管理費	庁舎外壁等シーリング更新事業	5	29,000,000		21,700,000		7,300,000
			6	222,328,000		166,700,000		55,628,000
			計	251,328,000		188,400,000		62,928,000
9. 教育費	3. 中学校費	志紀中学校校舎外装改修事業	5	19,173,000	6,391,000	12,700,000		82,000
			6	76,691,000	25,563,000	51,100,000		28,000
			計	95,864,000	31,954,000	63,800,000		110,000

報告第4号 令和6年度八尾市水道事業会計継続費精算報告書報告の件

款	項	事業名	年度	全 体 計 画				
				年 割 額	左 の 財 源 内 訳			
					企 業 債	出 資 金	補 助 金	自 己 財 源
1. 資本的支出	1. 建設改良費	第9次配水管整備事業	3	993,000,000	517,000,000			476,000,000
			4	1,520,000,000	833,000,000			687,000,000
			5	1,422,000,000	774,000,000			648,000,000
			6	1,329,000,000	838,600,000			490,400,000
			計	5,264,000,000	2,962,600,000			2,301,400,000
		重要給水施設管路耐震化事業	4	202,070,000	88,800,000			113,270,000
			5	186,070,000	79,200,000			106,870,000
			6	213,070,000	111,300,000			101,770,000
			計	601,210,000	279,300,000			321,910,000
		基幹管路耐震化事業	4	0				
			5	29,250,000	9,400,000	4,340,000		15,510,000
			6	63,250,000	33,100,000	11,800,000		18,350,000
			計	92,500,000	42,500,000	16,140,000		33,860,000
		南部低区配水池耐震化事業	4	15,347,000				15,347,000
			5	25,045,000				25,045,000
			6	194,447,000	100,000,000	23,899,000	23,899,000	46,649,000
			計	234,839,000	100,000,000	23,899,000	23,899,000	87,041,000

(単位:円)

実 績					比 較				
支出済額	左 の 財 源 内 訳				年割額と 支出済額 の 差	左 の 財 源 内 訳			
	特 定 財 源			一般財源		特 定 財 源			一般財源
	国府支出金	地 方 債	そ の 他			国府支出金	地 方 債	そ の 他	
29,000,000		21,700,000		7,300,000	0				
222,328,000		166,700,000		55,628,000	0				
251,328,000		188,400,000		62,928,000	0				
9,364,300	1,240,000	2,400,000		5,724,300	△ 9,808,700	△ 5,151,000	△ 10,300,000		5,642,300
62,463,500	7,070,000	43,400,000		11,993,500	△ 14,227,500	△ 18,493,000	△ 7,700,000		11,965,500
71,827,800	8,310,000	45,800,000		17,717,800	△ 24,036,200	△ 23,644,000	△ 18,000,000		17,607,800

(単位:円)

実 績					比 較				
支払義務 発生額	左 の 財 源 内 訳				年割額と 支払義務 発生額の差	左 の 財 源 内 訳			
	企 業 債	出 資 金	補 助 金	自 己 財 源		企 業 債	出 資 金	補 助 金	自 己 財 源
889,213,769	517,000,000			372,213,769	△ 103,786,231				△ 103,786,231
1,056,617,266	833,000,000			223,617,266	△ 463,382,734				△ 463,382,734
1,431,632,813	774,000,000			657,632,813	9,632,813				9,632,813
1,793,871,750	838,600,000			955,271,750	464,871,750				464,871,750
5,171,335,598	2,962,600,000			2,208,735,598	△ 92,664,402				△ 92,664,402
156,177,905	88,800,000			67,377,905	△ 45,892,095				△ 45,892,095
163,553,439	79,200,000			84,353,439	△ 22,516,561				△ 22,516,561
184,178,376	111,300,000			72,878,376	△ 28,891,624				△ 28,891,624
503,909,720	279,300,000			224,609,720	△ 97,300,280				△ 97,300,280
0					0				
23,444,598	9,400,000	4,340,000		9,704,598	△ 5,805,402				△ 5,805,402
6,378,781				6,378,781	△ 56,871,219	△ 33,100,000	△ 11,800,000		△ 11,971,219
29,823,379	9,400,000	4,340,000		16,083,379	△ 62,676,621	△ 33,100,000	△ 11,800,000		△ 17,776,621
15,163,562				15,163,562	△ 183,438				△ 183,438
15,839,787				15,839,787	△ 9,205,213				△ 9,205,213
135,724,051	70,000,000	23,899,000	23,899,000	17,926,051	△ 58,722,949	△ 30,000,000			△ 28,722,949
166,727,400	70,000,000	23,899,000	23,899,000	48,929,400	△ 68,111,600	△ 30,000,000			△ 38,111,600

2. 健全化判断比率及び資金不足比率報告

報告第5号 令和6年度八尾市健全化判断比率及び資金不足比率報告の件

○健全化判断比率

項 目	内 容	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率	11.25%の赤字	20.00%の赤字
連結実質赤字比率	全会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率	16.25%の赤字	30.00%の赤字
実質公債費比率	一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率	25.0%	35.0%
将来負担比率	一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率	350.0%	

○資金不足比率

会 計 名	内 容	経営健全化基準
病院事業会計	公営企業会計ごとの資金不足額の事業規模に対する比率	20.0%の資金不足
水道事業会計		20.0%の資金不足
公共下水道事業会計		20.0%の資金不足

健全化判断比率及び資金不足比率の推移

○健全化判断比率

項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実質赤字比率	— (0.90%の黒字)	— (0.09%の黒字)	— (0.05%の黒字)
連結実質赤字比率	— (21.80%の黒字)	— (22.49%の黒字)	— (18.74%の黒字)
実質公債費比率	3.7%	3.4%	3.1%
将来負担比率	— (8.5%の超過)	— (14.5%の超過)	— (9.2%の超過)

※実質赤字比率、連結実質赤字比率及び資金不足比率は赤字額及び資金不足額がないため、それぞれ「—」と表示する。

参考によりぞれの黒字の比率及び資金剰余の比率を()に表示する。

※将来負担比率は、将来負担額より充当可能財源等が多い場合は、「—」と表示する。

参考により充当可能財源等の超過率を()に表示する。

○資金不足比率

会 計 名	令和3年度	令和4年度	令和5年度
病院事業会計	— (52.6%の資金剰余)	— (54.6%の資金剰余)	— (45.3%の資金剰余)
水道事業会計	— (73.5%の資金剰余)	— (75.5%の資金剰余)	— (60.8%の資金剰余)
公共下水道事業会計	— (26.5%の資金剰余)	— (28.7%の資金剰余)	— (30.2%の資金剰余)

3. 令和7年度補正予算の概要

(1) 一般会計

議案第62号 令和7年度八尾市一般会計第5号補正予算の件

款	項	目	中事業
民生費 ▲ 50,264	社会福祉費 ▲ 49,272	社会福祉総務費 11,159	指定居宅サービス事業者等の指定等に係る事務経費
		老人医療助成費 ▲ 1,402	事務経費
		障がい福祉サービス費 ▲ 59,029	障害者総合支援法関係事業推進経費
	児童福祉費 1,325	児童福祉総務費 8,531	こども相談事業経費
		ひとり親家庭医療助成費 ▲ 3,603	ひとり親家庭医療助成費支給事務経費
		子ども医療助成費 ▲ 3,603	子ども医療助成費支給事務経費
	介護保険事業特別会計繰出金 263	介護保険事業特別会計繰出金 263	介護保険事業特別会計繰出金
	母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計繰出金 ▲ 2,580	母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計繰出金 ▲ 2,580	母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計繰出金
	● 歳出補正予算合計 ▲ 50,264		● 歳入補正予算内訳 ▲ 50,264 (市税 ▲4,964

● 債務負担行為補正

1. 追加 (単位: 千円)		
事項	期間	限度額
市民課窓口及び庁内案内業務	令和7年度 ~ 令和11年度	709,000 千円
住民情報システム標準化移行等業務(障がい福祉システム等)	令和7年度 ~ 令和8年度	70,000 千円
2. 変更		
事項	補正前	
	期間	限度額
住民情報システム標準化移行業務(健康管理システム)	令和6年度 ~ 令和7年度	16,000 千円

(単位：千円)

補正額	補正の概要
11,159	介護給付の適正化の取組みを推進するため、事業者に対する運営指導等にかかる業務の一部を委託することに伴い増額補正する。
▲ 1,402	障がい福祉システムの標準化システムへの移行スケジュールの見直しにより、福祉医療システムのガバメントクラウドへの移行について、年度内の業務完了が困難となったため委託料の一部を減額補正する。
▲ 59,029	障がい福祉システムの標準化システムへの移行スケジュールの見直しにより、年度内の業務完了が困難となったため61,143千円を減額補正する。 また、重度障がい者医療費助成事業において、所得基準額が変更となったことに伴う障がい者医療システム改修経費として990千円を増額補正する。 また、国の障がい福祉分野のICT導入事業及び障がい者就労施設における生産活動の効率化に資するICT機器導入事業の実施に伴い、障がい福祉サービス事業所への補助にかかる経費として1,124千円を増額補正する。
8,531	こども情報システムが連携する住民基本台帳システム等が標準化システムへ移行することに伴い、標準化システムと連携するための改修経費を増額補正する。
▲ 3,603	障がい福祉システムの標準化システムへの移行スケジュールの見直しにより、福祉医療システムのガバメントクラウドへの移行について、年度内の業務完了が困難となったため委託料の一部を減額補正する。
▲ 3,603	障がい福祉システムの標準化システムへの移行スケジュールの見直しにより、福祉医療システムのガバメントクラウドへの移行について、年度内の業務完了が困難となったため委託料の一部を減額補正する。
263	介護保険事業特別会計における介護給付等費用適正化経費の増額補正に伴い、地域支援事業にかかる繰出金を増額補正する。
▲ 2,580	母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計における母子父子寡婦福祉資金貸付事務費の減額補正に伴い、同事務費にかかる繰出金を減額補正する。

国庫支出金 ▲45,300)

(単位：千円)

補正後	
期間	限度額
令和6年度 ～ 令和8年度	補正前と同じ

(2) 介護保険事業特別会計

議案第63号 令和7年度八尾市介護保険事業特別会計第1号補正予算の件

款	項	目	中事業
地域支援事業費 1,365	包括的支援事業・任意事業費 1,365	介護給付等費用適正化事業費 1,365	介護給付等費用適正化経費
● 歳出補正予算合計 1,365		● 歳入補正予算内訳 1,365 (介護保険料 314	

(3) 母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計

議案第64号 令和7年度八尾市母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計第1号補正予算の件

款	項	目	中事業
母子父子寡婦福祉資金貸付事業費 ▲ 2,580	母子父子寡婦福祉資金貸付事業費 ▲ 2,580	母子父子寡婦福祉資金貸付事務費 ▲ 2,580	母子父子寡婦福祉資金貸付事務費
● 歳出補正予算合計 ▲ 2,580		● 歳入補正予算内訳 ▲ 2,580 (繰入金 ▲2,580)	

● 債務負担行為

(単位:千円)

事項	期間	限度額
住民情報システム標準化移行等業務(障がい福祉システム等)	令和7年度 ~ 令和8年度	3,000 千円

4. 令和7年度補正推移

(単位:千円)

一般会計	当初予算額	第1号補正(3月)		第2号補正(3月)		第3号補正(6月)		第4号補正(6月)		第5号補正(9月)	
		補正額	補正後の額	補正額	補正後の額	補正額	補正後の額	補正額	補正後の額	補正額	補正後の額
1 議会費	548,912		548,912		548,912		548,912		548,912		548,912
2 総務費	12,264,285	980,092	13,244,377		13,244,377		13,244,377		13,244,377		13,244,377
3 民生費	70,760,891	4,950	70,765,841		70,765,841	45,753	70,811,594		70,811,594	▲ 50,264	70,761,330
4 衛生費	11,069,612		11,069,612	110,535	11,180,147		11,180,147		11,180,147		11,180,147
5 労働費	153,827		153,827		153,827		153,827		153,827		153,827
6 産業費	969,327		969,327		969,327		969,327	97,834	1,067,161		1,067,161
7 土木費	10,964,077		10,964,077		10,964,077		10,964,077		10,964,077		10,964,077
8 消防費	2,743,256		2,743,256		2,743,256		2,743,256		2,743,256		2,743,256
9 教育費	9,315,664	732,772	10,048,436	1,483,207	11,531,643	129,183	11,660,826		11,660,826		11,660,826
10 公債費	9,010,957		9,010,957		9,010,957		9,010,957		9,010,957		9,010,957
11 予備費	120,000		120,000		120,000		120,000		120,000		120,000
合計	127,920,808	1,717,814	129,638,622	1,593,742	131,232,364	174,936	131,407,300	97,834	131,505,134	▲ 50,264	131,454,870

(単位:千円)

特別会計	当初予算額	9月補正	
		補正額	補正後の額
国保会計	25,919,217		25,919,217
財産区会計	3,283		3,283
介護保険会計	29,613,533	1,365	29,614,898
後期高齢者医療会計	8,921,670		8,921,670
土地取得会計	832,451		832,451
母子父子寡婦福祉資金貸付金会計	88,099	▲ 2,580	85,519

(単位：千円)

補正額	補正の概要
1,365	介護給付の適正化の取組みを推進するため、必要となる外部人材にかかる費用を増額補正する。

国庫支出金 525 府支出金 263 繰入金 263)

(単位：千円)

補正額	補正の概要
▲ 2,580	障がい福祉システムの標準化システムへの移行スケジュールの見直しにより、母子・父子・寡婦福祉資金貸付システムのガバメントクラウドへの移行について、年度内の業務完了が困難となったため委託料の一部を減額補正する。